看護学部

NASU Junko

PROFILE

職名

看護学部
看護学科助教

学歴

兵庫県立大学大学院国際地域看護学博士前期課程修了（2008）

学位

修士（看護学）（兵庫県立大学、2008）

所属学会

国際保健医療学会、日本看護科学学会、日本看護学教育学会、日本看護診断学会、日本看護研究学会

専門分野

基礎看護学、国際看護学

那須　潤子

なす じゅんこ

研究課題1 ● 日本の医療機関における異文化看護方法論に関する研究
研究課題2 ● アメリカ・オーストラリアの看護教育に関する研究

業　績

【国内学会発表】

「京都橘大学の看護学部教員による国際看護学に関わる研究と実践」／第17回びわ湖国際医療フォーラム、2008年8月、共同。

「国際看護学の効果的な教育プログラムの開発に関する研究(2)―国際看護学の教育を行う意義に関する質問紙調査（第1報）―」／国際看護研究会第11回学術集会、2008年9月、共同。

「在日外国人が医療機関を外来受診する際に感じる困難さと看護師の対応―外国人支援者が在日外国人の医療機関受診に同行した経験より―（The Response of Japanese Nurses to Non-Japanese Outpatients: the Experience of NPO Volunteers in Accompanying Foreign Residents to Hospitals）」／第49回日本熱帯医学会・第23回日本国際保健医療学会合同大会、2008年10月、単独。

「国際看護学の効果的な教育プログラムの開発に関する研究―京都橘大学における国際協力事業への参画による看護教育―」／第24回日本国際保健医療学会学術大会、2009年8月、共同。

「国際看護学の効果的な教育プログラムの開発に関する研究―国際看護学の教育を行う意義に関する質問紙調査（第2報）―」／国際看護研究会第12回学術集会、2009年9月、共同。

「国際看護学1の履修前後における受講生の興味・関心の変化」／日本看護学教育学会第19回学術集会、2009年9月、共同。

「国際看護学の効果的な教育プログラムの開発に関する研究―国際看護学の教育を行う意義―」／第29回日本看護科学学会学術集会、2009年11月、共同。

「学士課程における総合看護学実習後の看護技術経験状況と到達度」／日本看護研究学会第23回近畿・北陸地方会学術集会、2010年3月、共同。

「学士課程における看護技術経験の推移」／日本看護学教育学会第20回学術集会、2010年7月、共同。

【国際学会発表】

「国際看護学の効果的な教育プログラムの開発に関する研究―看護基礎教育機関における在日外国人の看護に関する必須授業―（A Study on Development of an Effective International Nursing Education Program―Compulsory class in nursing care for foreign residents in Japan at basic nursing education institution―）」／第1回日中韓看護学会（1st China-Japan -Korea Academic Exchange Conference on Nursing）、2009年8月、共同。

【調査・報告】

「看護教育における在日外国人ケアに関するカリキュラムの現状と課題」／平成18年度ヒューマンケア実践研究支援事業研究成果報告書、『財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構』p.81-94、2007年3月、共同。

【その他】

「外国人支援者が捉えた看護師の対応―在日外国人の外来受診時における看護師の適切な対応方法の検討―」／兵庫県立大学大学院看護学研究科修士論文、2008年、単著。

「島津SDと看護診断トレーニングソフト開発のための事業」／2009年～、共同。

「病棟看護師が外国人患者をケアする上で感じたこと、およびその対応に関する研究」／2010年～、共同。